

財政用語の解説

民 生 費：子どもやお年寄り、障害を持っている方の福祉のためのお金
 土 木 費：道路や公園の整備などまちづくりをするためのお金
 教 育 費：小中学校の教育施設の整備や文化の振興などのためのお金
 総 務 費：戸籍や選挙、税金、市役所全体の仕事のためのお金
 衛 生 費：健康診断や予防接種、ごみの回収処理などをするためのお金
 商 工 費：商工業・観光の振興のためのお金
 公 債 費：借入金返済のためのお金
 一時借入金：支出現金に不足をきたした場合に、資金繰りとして金融機関から一時的に借入れるお金
 基 金：一般家庭でいうと貯金

米子市の家計簿

平成15年9月末 現在の収支状況



■ 特別会計の収支状況

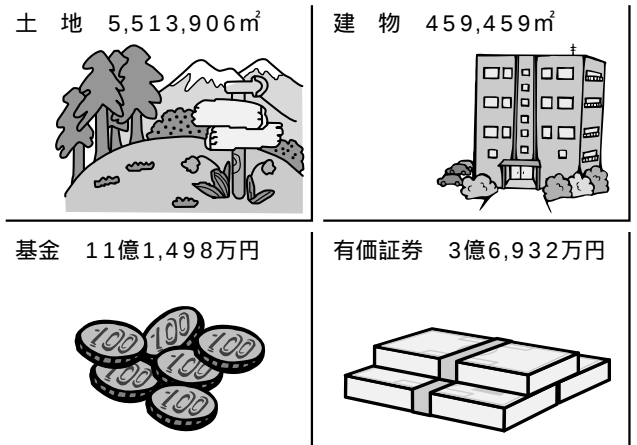
事業名	予算額	収入済額 支出済額
市営葬儀事業	4,762万円	985万円 2,036万円
国民健康保険事業	100億4,952万円	33億8,387万円 43億5,187万円
南公園事業	1,657万円	1,878万円 139万円
住宅資金貸付事業	2億5,329万円	1,899万円 2億1,633万円
土地取得事業	4億3,699万円	9万円 9万円
公共下水道事業	76億3,063万円	5億5,740万円 30億 65万円
高齢者住宅整備資金貸付事業	995万円	152万円 164万円
老人保健事業	121億9,590万円	51億2,994万円 55億3,527万円
駐車場事業	3億5,082万円	3,756万円 2億2,771万円
農業集落排水事業	21億1,532万円	3,083万円 5億5,095万円
流通業務団地整備事業	30億6,831万円	624万円 26億4,070万円
崎津団地開発促進事業	33億4,705万円	0万円 33億 329万円
市営墓地整備事業	5,285万円	9,712万円 2,580万円
介護保険事業	75億8,442万円	27億9,968万円 33億4,937万円
デイサービス事業	1億 166万円	1億4,002万円 4,941万円

■ 市の借入金（9月末現在）
 公共施設など長期間利用する施設などを充実させるため政府や銀行などから資金を借入れるもの。後の世代にも費用を負担してもらおうという考えに基づいたものです。

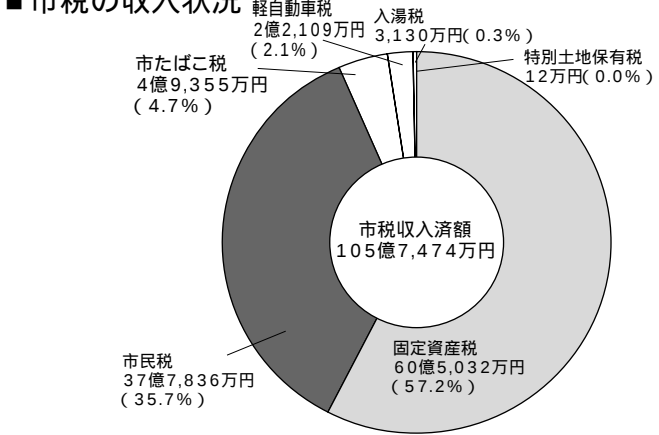
借入れ現在高 1,152億5,477万円
 一般会計665億2,382万円
 特別会計487億3,095万円
 市民1人当たりの借入金 472,055円
 （一般会計のみ）

■ 一時借入金の状況（9月末現在）
 一般会計 92億円
 特別会計 37億円

■ 市財産の状況



■ 市税の収入状況



米子市告示第174号
 地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項及び米子市財政公表条例（昭和23年米子市告示第50号）並びに地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項の規定に基づき、平成15年4月1日から平成15年9月30日までの財政状況をお知らせします。
 平成15年11月19日
 米子市長 野坂康夫

市の家計簿を公表
 「財政公表」は市の財政がどのように運営されているかを知っていただくために、年2回公表されるものです。ここでは、市の予算の歳入歳出の執行状況を中心に、市有財産の状況、市の借入金、市民1人当たりの状況などをお知らせします。
 今後とも市民のみなさんの市政へのご理解とご協力をお願いいたします。

■ 一般会計の主な収入源

	予算現額	収入済額	収入率
国・県からの交付等	178億3,894万円	83億4,257万円	46.8%
市 税	171億4,790万円	105億7,474万円	61.7%
市の借入金	62億6,120万円	6,510万円	1.0%
その他	86億9,048万円	13億2,920万円	15.3%

■ 市民1人当たりでみると（9月末人口：140,924人）

市民1人当たり一般会計予算	
354,365円	
市民1人当たりの税金負担（市税予算額 / 人口）	
121,682円	
1人当たりの主な使途別金額	
・教育費	37,465円
・土木費	49,566円
・商工費	43,769円
・民生費	92,145円
・衛生費	21,878円
・公債費	45,882円

平成14年度 決算の概要

平成14年度の決算の概要は、表2のとおりです。

平成14年度の業務量は、給水戸数6万5,547戸、年間総配水量253万7,347立方メートル（前年度比99・0%）、給水量229万9,666立方メートル（前年度比100・5%）で、有収率は90・5%となり前年度に比べて13%上昇しました。

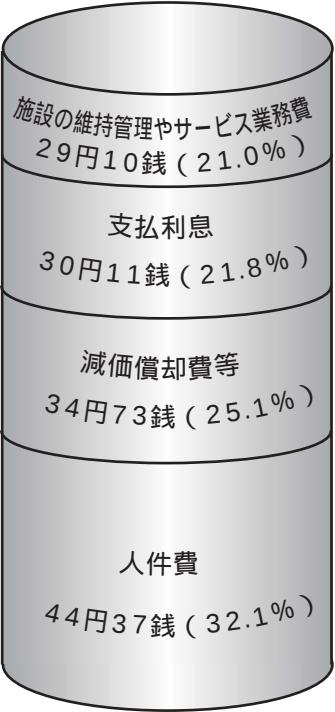
改良事業では、口径75ミリメートルから250ミリメートルまでの老朽石綿管を2万3,540メートル布設替したほか、都市計画事業、下水道事業などの事業実施に伴い、口径25ミリメートルから250ミリメートルまでの配水管を2万5,938メートル布設し配水管網の充実を図りました。

有収率…配水量のうち、料金収入のある水量（＝給水量）の率をあらわすものです。

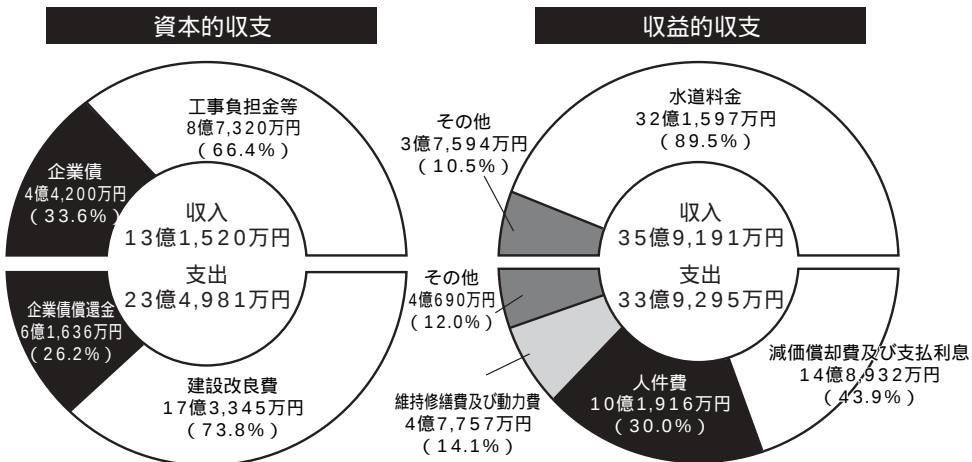
料金収入にならない水は、水道事業用に使われた水やろう水などです。

■ 水道水をつくるための費用

1m³当たりの水の生産原価は138円31銭です。



■ 平成14年度決算概要（表2）

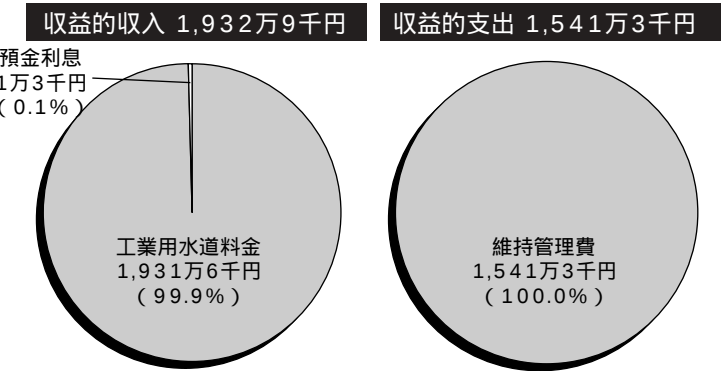


純利益…収益的収支の差です。平成14年度決算では1億9,896万円でした。

■ 平成15年度予算執行状況（表3）

区分	予算額	執行額	
		4月1日～9月30日	執行率
収益的収入	1,931万8千円	968万5,311円	50.1%
収益的支出	1,931万8千円	909万 588円	47.1%

■ 平成14年度決算概要（表4）



平成15年度 上半期の状況

平成15年度の予算の執行状況は、表3のとおりです。

平成15年9月までに、富士通ディスプレイテクノロジーズ株式会社米子テクノロジーセンターに31万7,991立方メートルの工業用水を供給しました。

事業の運営に当たっては、常に企業の経済性を発揮し、工業用水の豊富、低廉かつ合理的な運営を図っています。

平成14年度 決算の概要

平成14年度の決算の概要は、表4のとおりです。

富士通ディスプレイテクノロジーズ株式会社米子テクノロジーセンターに1日180立方メートル、年間65万7,000立方メートルの工業用水を供給するとともに施設の保守管理を行い、契約水量の安定・確保を図りました。

工業用水道事業会計

米子市には一般会計・特別会計のほか、水道事業及び工業用水道事業について独立採算性を原則とした会計（企業会計）を設けています。これらの会計は、水道料金、工業用水道料金などにより事業を運営しています。

今回は、平成15年度上半期の業務状況及び平成14年度決算についてお知らせします。

■ 平成15年度予算執行状況（表1）

区分	予算額	執行額	
		4月1日～9月30日	執行率
収益的収入	37億5,561万2,000円	17億3,579万5,071円	46.2%
収益的支出	35億4,483万円	14億2,836万3,450円	40.3%
資本的収入	9億3,683万4,000円	2,636万9,497円	2.8%
資本的支出	21億892万5,850円	4億8,091万1,648円	22.8%

■ 給水戸数と人口（9月末現在）

区分	上半期に増加した数		総数		給水普及率
地域	給水戸数	給水人口	給水戸数	給水人口	
米子市	197戸	777人	51,833戸	141,526人	99.5%
境港市	78	213	12,920	36,994	96.9
日吉津村	3	4	1,072	3,190	100.0
合計	278	986	65,825	181,710	99.0

■ 配水量と給水量（9月末現在）

区分	配水量	1日最大配水量	1日最小配水量	1日平均配水量	給水量
上半期分	12,613,721 m ³	77,706 m ³ (8月4日)	61,195 m ³ (5月11日)	68,927 m ³	11,274,544 m ³
前年同様	13,073,630	82,390 (8月8日)	62,172 (4月21日)	71,441	11,730,998
増減水量	459,909	4,684	977	2,514	456,454

1日当たり・・・
米子・境港・日吉津全体での1日の平均配水量は68,927m³となっていますが、これは25mプール（平均440m³）で約157杯分です。

1人当たり・・・
1日平均配水量を給水人口で割ると、1人1日平均379ℓの水を使っていることになります。これは小さめの風呂おけ（約200ℓ入ります）約2杯分です。

平成15年度 上半期の状況

平成15年度の予算の執行状況は、表1のとおりです。

平成15年9月末の給水人口（境港市及び日吉津村を含む）は18万1,710人、給水戸数は6万5,825戸で、総人口（18万3,540人）に対する普及率は99・0%でした。

また、この半年間の配水量は126万1,372立方メートルで、前年同期に比べて3.5%減少しました。

主な事業としては、震災対策として引き続き石綿セメント管更新事業を行い、早期更新に向けて努力しています。また新たに布設する配水管及び配水細管は、耐震管及びボリエチレン管を採用し、地震に強い水道の構築に努めます。

更に、良質な原水確保を目的として、車尾水源地に深井戸1井が完成しました。

財政用語の解説

収益的収支：水道事業の運営に伴う収入と、それに要した経費の収支。単年度における経営状況を示します。

資本的収支：配水管の布設や更新、配水池の建設等施設整備に要した経費と、賄った財源の収入をいいます。

